

京 佛

新 年 号



京都府木津川市 高田寺 重文 木造薬師如来坐像

一般財団法人 京 都 仏 教 会

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	理事	〃	〃	常務理事	理事長
長澤香静	奥垣内圭哲	横江桃国	町田泰宣	菊入諒如	川村俊弘	森孝忍	三浦文良	谷内弘照	安井攸爾	坂口博翁	佐分宗順	宮城泰年	有馬頼底
〃	名誉顧問	相談役	〃	監事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	評議員
上村貞郎	東伏見慈晃	北川隆法	中村覚祐	山木康稔	〃	田邊宗一	田中恵厚	掃部光昭	澤宗泰	北園文英	砂原秀輝	大西真興	荒木元悦
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	参事
舞鶴東仏教会会長	三和町仏教会会長	大江町仏教会会長	綾部市仏教会会長	福知山市仏教会会長	加悦谷仏教会会長	京丹波町丹波仏教会会長	京丹波町和知仏教会会長	戸田妙昭	能登春夫	沢田教英	吉田清順	華園源昭	
谷公人	岡田静峰	田和昌弘	松本満裕	佐々木善数	伊達義典	岩波道一	竹中成圓						

理事長報告

衲僧無剪爪爪功・・

のうそうせんそうしてそうこうなし

臨濟宗相国寺派管長

理事長 有 馬 頼 底



庚子^{かのえね}。新年を迎え、ご寺院賛助会員の皆様に於かれましては、益々ご清祥の御事と存じ上げます。平素は当会に対し格別のご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、当会は、京都府内の歴史的建造物など数多くの貴重な文化財を地震・火災から守り、保存し、未来へ伝えていく為の文化財を守り伝える京都府基金、及び歴史的景観保全の為の京都市基金等への協力。音舞台シリーズ、施設での護摩木制作等の文化福祉活動。文化財用材確保の為の有識者会議への参加等を前年に引き続き推進しつつ、令和二年度もお花まつり各行事、こども花まつり、春秋彼岸焼骨灰供養法要、お盆の探燈大護摩供、師走の成道会等、例年の宗派を超えた仏教諸行事につきましても滞りなく実施して参ります。

また平成二十二年十月に発

足した「明日の京都・文化遺産プラットフォーム」も九十年を過ぎ、京都を中心に各方面に衆知されつつございませう。これまでに世界遺産条約四十周年京都会議、第八回となる「世界遺産ネットワーク会議」や記念フォーラムの開催、文化財保護法一部改正等へのパブリックコメント提言等、文化庁京都移転を見据えた中で、京都のシンクタンクとして着実に実績を重ねており、各界の識者・行政とも連携しつつ提言をはかつて参ります。

加えて当会は平成三十年四月二日より、一般財団法人京都仏教会として新たなスタートを切りました。それに伴い開設された「宗教と社会研究実践センター」は宗教学、憲法学、仏教学、社会学、税法学、宗教法学等の分野の学者各位が各部会ごとに取り組みべき課題をあげ、公開研究会

を開催し、出版物にまとめ宗教者とともに考究し、発信することを目的として参りました。昨年六月二十八日には「キヤツシユレスと宗教活動」についての記者発表を行い、マスコミにも取り上げられ、宗教界を中心に現在も提言を行っております。

本年六月にはその「キヤツシユレスと宗教活動」についての研究本も発行予定であります。本年は「キヤツシユレス社会と宗教活動」を契機に顕在化したこれからの民主主義・資本主義、AIやビッグデータの進化による監視資本主義、監視方社会主義に移行する方向を想定しつつ、宗教の存在意義を構築して参りたいと存じ、こうした方向を本年度の研究テーマといたく存じます。

今後とも全国の宗派本山や各ご寺院、仏教以外の各宗教に対しても常に発信を続け、宗

教を取り巻く社会情勢の目まぐるしい変化の中にあつて唯一、ご寺院各位をはじめ日本の宗教に於ける一つの光明となるべく機能を有すべく今後

もセンター機能の充実をはかる所存であります。

本年も信教の自由・政教分離の原則を重んじ、各宗教とも情報交換を行い、各識者の

方々ともより積極的に交流を行つて参ります。

納僧無剪爪爪功・ のうそうせんそうしてそうこうなし

無学祖元の仏光派の禅を、夢窓疎石から受け嗣いで、一時的にもせよ日本の大部分を占める大流派に育てあげたのは、春屋妙葩しんおくなうは（一三一―）

一三八八）である。夢窓の姉の子、すなわち甥であつた。七歳の時から夢窓のもとにひきとられ、育てられた。だから夢窓が文字どおり手塩にかけた弟子であつた。

そして夢窓なき後の会下を統括し、夢窓の作り上げた教団を禅宗最大の門派として発展させ、確立させたのは、じつにこの春屋であつた。この春屋を中心として発達した五山文化は、みごとに花開くのである。

納僧無剪爪々功

納僧、剪僧して爪功なし

学道身心疾似風

学道の心身疾きこと

風に似たり

若夫暫時輕放過

若し夫れ暫時軽く

放過せば

依前落在有無中
依前として有無の中に
落在せん

「僧侶が爪を剪つて勇猛心をなくしている。道を学ぶ者は、すぐに心身の衰えを見る。それは風のように疾くくる。もしも少しの間でも、軽々に過ごすならば、いつまでたつても、有とか無とかの迷いの世界に落ちたままでいるだろう」

本書は、学道修行僧に対して、怠慢を痛烈に戒めた一偈である。なんの世界でも、有とか無とかの対立の世界に落ち込んでしまつては、進歩は望めないであろう。新年にあたり身の引き締まる思いである。

各位に於かれましては、本年がどうか良い年でありますように切に願う次第であります。

合掌



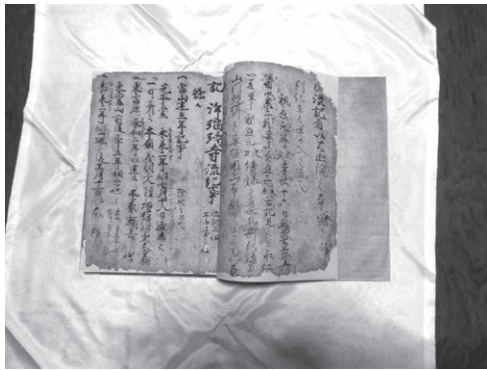
京都未来の匠「技の継承」事業

祇園祭各山鉾保存会や府内の神社、寺院が所有する文化資料の復元・新調等を通じて若手職人（京もの認定工芸士）等が京の名工等の指導を受けながら、高度かつ稀少な技術の修得・技術向上を目的とした技術の研鑽・修得を行う。平成二十一年度から、京都府と当会、神社庁、祇園祭山鉾連合会等が協力し行っている。

平成二十九年度対象寺院

浄瑠璃寺（木津川市）浄瑠璃寺流記（復元新調）

現物



復元新調



大報恩寺（京都市）掛軸（修理）

修復前



修復後



新時代「令和」に向けて

高雄山 神護寺 貫主
京都仏教会 理事

谷 内 弘 照

新春を迎え諸大徳様には益々御隆盛のことと心からお喜び申し上げます。

平成から令和へと新しい時代の幕開けとなりました。

また、本年は真言宗のご開祖であり神護寺の初代ご住職であられます空海阿闍梨に醍醐天皇より「弘法大師」の諡号が下賜されて1100年となる節目の年です。

この良き年に神護寺では弘法大師ゆかりの「高雄曼荼羅」を修復しており、今年は修復事業の五年目を迎え、ようやく完成をみる予定です。

高雄曼荼羅とは天長年間（824〜34）に淳和天皇の御願で建立された神護寺の根本真言堂（後の灌頂院）に安置すべく弘法大師の指導によって制作。赤味がかった紫の綾に金銀泥の線描で描かれた、いわゆる国宝の紫綾金銀泥両界曼荼羅は弘法大師が直接携わった唯一の曼荼羅です。

このような由緒ある立派な

曼荼羅も長い年月の間にいろいろな事件に遭遇しまし

た。神護寺は

平安末期鳥羽

天皇の時代に

大きな厄災に見舞われ、多くの宝物が寺外に流出しました。高雄曼荼羅

もその一つで先ず仁和寺に移され、ついで後白河法皇法住

寺御所の御堂であった蓮華王院（現在の三十三間堂）の宝

蔵に移り、さらに寿永年中に後白河法皇によって高野山に

贈られます。その時、この曼荼羅につけて、播磨国福井庄

も高野山に寄進されています。高野山に収まった高雄曼荼羅

を再び神護寺に取り戻したのは文覚上人です。それは元暦

元年（1184）のことで、文覚上人の努力の甲斐あって、神

護寺に無事に付属の莊園と共に戻されました。

鎌倉時代と江戸時代には後



宇多天皇、光格天皇の勅命により修理がなされております。

しかしながら明治維新の神仏分離令にあわせて、寺領も没収、宝物はすべて強請出陳となり、以降現在に至るまで高雄曼荼羅も寄託品として京都国立博物館に収められておりました。

平成24年には東京国立博物館で催されました「空海と密教美術展」にて高雄曼荼羅を公開致しましたが、痛みも激しく、尊像も定かに垣間見ることができない状態でした。

修復事業を始める為には、金剛界 縦約409センチ横368センチ 胎藏界が縦448センチ横408センチの2

幅を安置修理できる場所の確保が必要だったので、折よく京都国立博物館に平成知新館が完成し、残された管理棟を修理場所として使えることになりました。

京都府文化財保護課を通して文化庁に修復事業に対する補助申請をし、それが認められて、ようやく修理を開始する事が出来ました。曼茶羅の裏打ちをぜんぶ取り除き、新たな補絹の色合いを調整することにより、鮮やかに尊像が浮かび上がるのです。美術工芸の中では大きさや修理費用の面でも、最大級の修復事業であることは間違いありません。

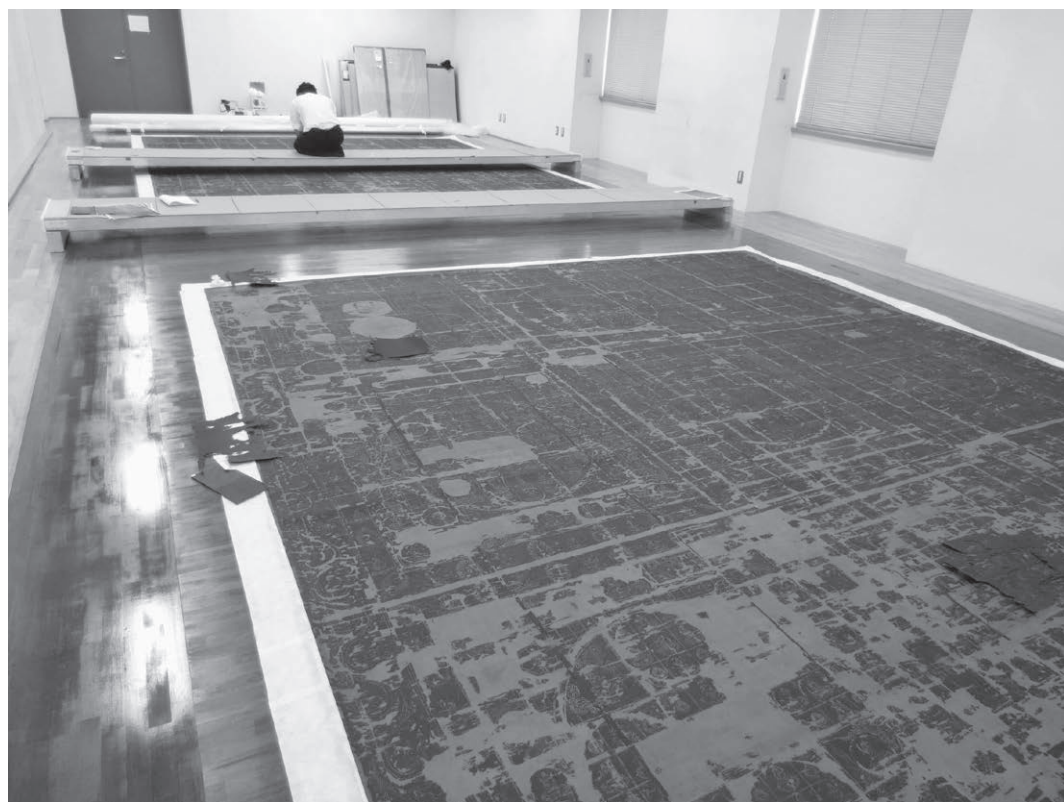
さて、いよいよ2021年には京都市に文化庁が移転してまいります。近年、日本の文化財行政は文化財の活用に着目する方向へシフトしているようです。今年は東京オリンピックも開催され、世界中の人々が日本を訪れること

でしょう。日本という平和な国の象徴となるような文化財を活用することは大変良いことなのですが、そうであれば余計に修復事業も重要になってきます。しかしながら、そのための寄付を民間企業や個人にお願ひしても思うように必要な資金が集まらないのが現状で、修復事業に対する国の文化予算の充実が望まれるところです。

最後になりましたが、高雄曼茶羅の修理の際に、ご寄付ご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。

完成の暁には、より多くの方々に弘法大師の理想とする仏の世界観を存分に味わっていただき、曼茶羅を通してお大師様のみ教えを感じて頂ければ幸いです。

令和という新時代が平和でより良い時代になることを読者の皆様と共に祈りを捧げ、新春のご挨拶とさせて頂きたいと思ひます。



事業・活動報告

令和元年七月一日〜令和元年十二月三十一日

令和元年

七月 二日	京都府宗教連盟令和元年度委員総会出席 於 立正佼成会京都普門館
七月 三日	全日本仏教会第三十三期第三回国際交流審議会出席 於 全日本仏教会会議室
七月 十日	京都・花灯路推進協議会幹事会出席 於 東山消防署講堂
七月 十九日	ICOM京都大会二〇一九組織委員会第六回会議出席 於 平安神宮会館
七月 二十二日	京の七夕実行委員会・令和元年度幹事会出席 於 京都経済センター会議室
七月 二十二日	第四十五回京都中央葬祭業協同組合通常総会出席 於 リーガロイヤルホテル京都
七月 二十七日	第六十九回法隆寺夏季大宇 於 法隆寺聖徳会館
七月 三十日	参勤僧会議開催 於 順正
七月 三十一日	近畿宗教連盟常任理事会出席 於 立正佼成会京都普門館
八月 一日	明日の京都文化遺産プラットフォーム緊急フォーラム出席 於 立命館大学朱雀キャンパス
八月 五日	『京佛』夏季号会報発送 於 京都仏教会事務所
八月 十六日	たなばた願文お焚き上げ・孟蘭盆会採燈大護摩供法要開催 於 清水寺南苑
八月 十九日	真言宗総本山教王護国寺長者・東寺真言宗管長砂原秀遍大僧正祝下 於 教王護国寺
八月 十九日	本葬儀参列 於 京都東急ホテル
八月 十九日	京都市観光協会総務企画委員会JRR部会 於 京都東急ホテル
八月 十九日	令和元年度京都観光宣伝協議会総会 於 京都東急ホテル
八月 三十一日	ICOM京都大会開催記念コンタクト展オープニング出席 於 清水寺
九月 二日	ICOM京都大会オープニング出席 於 ANAクラウンプラザホテル
九月 六日	宗教法人関係者南部地域人権問題研修会出席 於 京都ガーデンパレス
九月 七日	仁和寺音舞台開催 於 仁和寺
九月 九日	真言宗大覚寺派大本山大覚寺門跡尾池泰道大僧正祝下晋山式参列 於 大覚寺
九月 十一日	京都テロ対策ネットワーク総会出席 於 京都府警察学校
九月 十三日	宗教法人関係者北部地域人権問題研修会出席 於 みやつ歴史の館中央公民館
九月 十四日	中外日報宗教文化講座宮城泰年常務理事公演 於 しんらん交流館
九月 十四日	京都市深草墓園秋季慰霊祭列席・当番建仁寺 於 深草墓園
九月 二十六日	京都府技の継承会議出席 於 祇園祭山鉦連合会

九月 二十七日	秋季彼岸焼肴灰供養法要開催 於 永観堂禪林寺
九月 二十九日	第十五回『桑』マルベリーフォーラム出席 於 建仁寺
九月 三十日	一般財団法人 京都仏教会令和元年度第二回理事会開催 於 京都東急ホテル
九月 三十日	一般財団法人 京都仏教会第五回研究会・懇親会開催 於 京都東急ホテル
十月 一日	第二回るんびに苑参与会総会出席 於 京都東急ホテル
十月 十二日	覚勝院晋山式参列 於 西本願寺
十月 十三日	立正佼成会発足六十周年祝賀会出席 於 ウェスティン都ホテル
十月 十四日	明日の京都文化遺産プラットフォーム第九回フォーラム出席 於 立命館大学朱雀キャンパス
十月 二十一日	相国寺開山忌法要参列 於 相国寺
十月 二十五日	のぞみ学園竹田キャンパス竣工式 於 のぞみ竹田キャンパス
十月 二十八日	ロシア正教会総主教庁訪問 於 ロシア正教会主教庁他
十一月 六日	京都府宗教法人関係者人権問題研修会出席 於 しんらん交流館大谷ホール
十一月 九日	宗教法学会出席 於 龍谷大学大宮キャンパス
十一月 十四日	全日本仏教会理事会出席 於 しんらん交流館会議室
十一月 十五日	近畿宗教連盟令和元年度大阪総会出席 於 和宗総本山四天王寺
十一月 十八日	京都・花灯路推進協議会幹事会出席 於 京都経済センター
十一月 二十一日	鹿苑寺開山忌法要参列 於 鹿苑寺
十一月 二十六日	参勤僧会議開催 於 音羽軒
十一月 二十八日	令和天皇・皇后両陛下主催お茶会出席 於 京都御所
十二月 六日	成道会・永年勤住職続表彰開催 於 泉涌寺
十二月 八日	一般財団法人京都仏教会令和元年度第三回理事会開催 於 京都仏教会会議室
十二月 十三日	嵐山花灯路開始(十二月二十二日迄) 於 嵐山界限
十二月 十三日	法隆寺管長大野玄妙祝下本山葬儀参列 於 法隆寺 聖徳会館
十二月 十四日	立命館大学主催宗教と科学・技術出席 於 西本願寺
十二月 十七日	令和元年度相国寺教化活動委員会研修会第一講 於 相国寺二階講堂
十二月 二十一日	青蓮院門跡第四十八世尊融徳心院望擬講大僧正慈治大和尚七回忌 於 青蓮院門跡
十二月 二十三日	法要参列 於 福岡・善隣教
十二月 二十三日	善隣教聖主力久隆積師ご逝去弔問 於 福岡・善隣教

*は当会主催の行事・会合

寺院会費

当会もおかげさまをもちまして仏教諸行事、文化福祉、研究活動等順調にかつ積極的に推移してきております。これもひとえにご寺院各位のご理解ご協力の賜物と存じます。今後はますます京都が宗教都市として発展しつづけるために、布教・広宣を行い、また多様化する現代社会の情報提供や宗教法人に関する諸問題につきましてもお役に立てるようはかつて参りたいと存じます。つきましては通信費の一部として令和元年度分の会費を同封の郵便振替にてご納入の程、よろしくお願い申し上げます。

賛助会費

各界一般会員のみなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。平素は何かと本会の活動に対し、ご理解、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして賛助会員につきましては年々増え続けておりまして有り難いことと存じます。当会も各界のみなさまとともにこの歴史と伝統のある京都において様々に交流や文化事業を通じて、よりよい京都に発展すべく努力して参りたいと存じます。当会の会報を年二回お送り申し上げますことや諸行事のご案内をみなさまとの情報交換の場とし、今後も活動をしてゆきたいと存じます。各位におかれましては、なにとぞこの趣旨にご賛助賜り令和元年度分の賛助会費のご納入をよろしくお願い申し上げます。次第でございます。なおご納入は同封の郵便振替にてよろしくお願い申し上げます。

発行日 令和二年一月二十日

発行所 一般財団法人 京都仏教会

〒602-0898 京都市上京区今出川通

烏丸東入相國寺門前町

六三六一一

電話 (〇七五)二三一六九七五

FAX (〇七五)二三一六九七六

表紙写真 提供・(社)木津川市観光協会

印刷所 (株)精巧社





伝統の心を映した 古都のやすらぎ

ご宿泊や、おくつろぎのひとつに
また、会合などさまざまなお集まりに、
お気軽にご利用ください。

ご予約・お問い合わせは

◆東急ホテルズ予約センター◆

東京予約センター Tel.(03)3462-0109
札幌予約センター Tel.(011)533-1090
名古屋予約センター Tel.(052)202-1090
大阪予約センター Tel.(06)6314-1090
福岡予約センター Tel.(092)262-1099



京都 東急ホテル

〒600-8519 京都市下京区堀川通五条下ル(西本願寺北側)
Tel: 075-341-2411 Fax: 075-341-2488
www.kyoto-h.tokyuhotels.co.jp



京都洛北 四季の彩りと静寂につつまれて グランドプリンスホテル京都

洛北の豊かな自然の中で
ごゆっくりと京情緒をお楽しみください。



グランドプリンスホテル京都

〒606-8505 京都府京都市左京区宝ヶ池 TEL:075-712-1111



でかける人を、はほえむ人へ。西武グループ

税 理 士 法 人 古 都

〒600-8431 京都市下京区綾小路通室町西入
善長寺町139番地AMI四条烏丸ビル405号
TEL・FAX: 075 (352) 7778
E-mail: nakamasa@bridge.ocn.ne.jp

開 運 暦

1 部 価格85円

檀信徒配布等にご利用下さい

(郵送いたします)

申し込みは 京 都 仏 教 会
TEL 075-223-6975

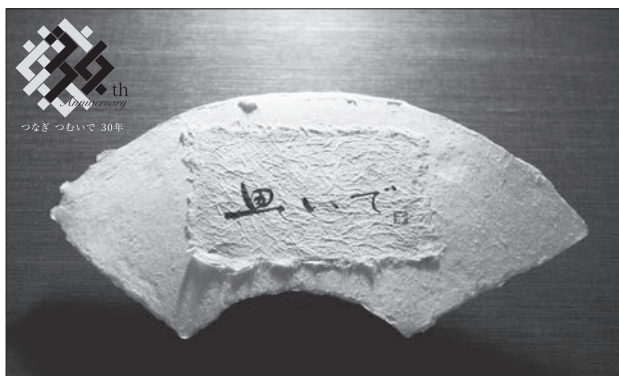


世界の歴史都市、
京都の中央に位置し、
世界文化遺産「二条城」の前に佇む
ANA クラウンプラザホテル京都。



ANAクラウンプラザホテル京都

〒604-0055 京都市中京区堀川通二条城前
Tel 075-231-1155
www.anacpkkyoto.com



京都人さえもが恋するホテル。

京都ブライトンホテル

〒602-8071 京都市上京区新町通中立売(御所西)
TEL.075-441-4411
www.brightonhotels.co.jp/kyoto/

借地管理でお困りではありませんか？

弊社では、顧問弁護士、司法書士、土地家屋調査士、
宅地建物取引士などの専門スタッフを揃え、円滑な借地管理の
お手伝いをさせて頂いております。現在、管理実績は700戸越えです。

●ご相談・資料請求は無料です。お気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社 玄武管財



TEL 075-411-1214 / FAX 075-411-1241
京都市上京区相国寺門前町 647 番地 1
E-mail: info@kyoto-genbu.co.jp
<http://www.kyoto-genbu.co.jp/>



答える葬儀社 公益社

ブライトホール —— 8カ所・52式場 ——

北ブライトホール [堀川紫明] 山科ブライトホール [五条外環]
中央ブライトホール [五条東山] 向島宇治ブライトホール [宇治槇島]
南ブライトホール [油小路八条] 大津ブライトホール [大津駅南]
西ブライトホール [五条西大路] 大津ブライトホール北館 [大津駅南]

☎ 0120-004-200

24時間365日対応、無料相談

公益社 京都

検索

葬 儀

—— 人生の終り、もうひとつの門出を美しく ——



もよりの営業所へご連絡ください。(24時間営業)
寝台自動車のご用命も承ります。

京都営業所 ☎ (075) 682-4444

宇治営業所 ☎ (0774) 32-4242

高槻営業所 ☎ (072) 682-1121

大津営業所 ☎ (077) 524-4444

亀岡営業所 ☎ (0771) 22-0042

経済産業大臣認可／全日本葬祭業協同組合連合会加盟

京都中央葬祭業協同組合員名簿

<http://www.kyosokyoku.jp/>



信頼と安心の

全葬連 葬祭サービスガイドライン

●事前相談 ●サービス内容の説明 ●明瞭価格 ●アフターサービス

京葬協は、葬祭サービスガイドラインを遵守いたします

会 社	代 表 者	電 話	所 在 地
㈱ まる い ち	小 林 正 明	075-441-6254	上京区千本上立売通作庵町518
(有) 京 都 日 葬	九谷田満雄	075-811-4242	中京区西ノ京塚本町13-11
花 安 吉 村 和		075-463-7276	中京区西ノ京御輿岡町20
㈱ 公 益 社	松 井 雄	075-221-4000	中京区烏丸九角上饅頭屋町608
㈱京都セレモニ一	松 井 雄	075-221-8400	中京区烏丸九角上饅頭屋町608
㈱公益サービスセンター	松 井 信 五	075-551-3422	東山区清閑寺山ノ内町46-2
篤 政	滝 口 泰 彦	075-691-0826	南区竹田街道大石橋上ル西側
洛王セレモニ一(㈱)	伊 藤 健	075-933-4242	南区久世高田町35-3
あ め 直	阪 邊 賢 津 子	075-611-0400	伏見区京町六丁目54-1
㈱のじり葬儀店	野 尻 智 美	075-611-4211	伏見区治部町123
㈱ 山 長 山 田 一		075-861-1422	右京区太秦西蜂岡町1
㈱ ア シ ス	岡 本 研 三	075-932-4242	向日市寺戸町西田中瀬3

会 社	代 表 者	電 話	所 在 地
(有)城陽葬祭杉村	杉 村 等	0774-52-2140	城陽市久世南垣内116
㈱宇治葬祭篤辰	木 村 久 孝	0774-31-8072	宇治市五ヶ庄芝の東53
山城葬祭(株)現丸屋	小 川 保 善	0774-82-2064	綴喜郡井手町井手柏原83-2
花 福	福 田 善 文	0774-82-2016	綴喜郡井手町井手宮ノ本89
(有) 阪 口 阪 口 仁		0774-76-2146	木津川市加茂町駅西1-5-3
平 城 公 益 ㈱	西 川 弘 人	0774-72-5709	木津川市相楽島井7-1
㈱ 松 本 仏 具 店	松 本 光 雄	0771-22-0279	亀岡市安町86
(有) い ち た に	一 谷 和 弘	0771-62-4949	南丹市園部町小山東町水無38
㈱セレモニ一まつだ	松 田 政 一	0772-46-2264	与謝郡与謝野町字弓木956
おのえメモリアル	尾 上 康 則	0772-42-5555	与謝郡与謝野町算所229-1
令 和 (有) 寺 尾 純		0772-72-2002	京丹後市網野町網野3156

最近のお葬式はどのように行われているか、また、費用はいくら位かかるか！ など、お葬式の内容を知りたい方は、上記の各店へ電話でお問い合わせ下さい。



住所/京都市左京区下鴨西本町26-2
営業時間/(都合により変更する場合があります)
17:00~22:00
お問合せ/
075-722-3405
Produced by あのみや町本舗

鉄板焼き・茶料理
一玄
いっせん

塔
石工事
記念碑



株式
会社

石 寅®

石工事・土木工事・造園工事(京都府知事認可)

本 店 (〒616-8376) 京都市右京区嵯峨天竜寺瀬戸川町1-10
電話 (075) 881-1481 番 FAX (075) 881-1480 番
新丸太町店 (〒616-8305) 京都市右京区嵯峨広沢御所ノ内町33-2
電話 (075) 882-2124 番 FAX (075) 882-2128 番
丹波営業所 (〒622-0211) 京都府船井郡京丹波町上野中野31-1
電話 (0771) 82-2681 番 FAX (0771) 82-2751 番
京 丹 波 店 (〒622-0213) 京都府船井郡京丹波町須知天神18-1
電話 (0771) 89-1481 番 FAX (0771) 89-1480 番
石寅ホームページ URL: <http://www.ishitora.co.jp/>

社寺建築設計施工

伸和建設株式会社

代表取締役 北尾行弘

〒615 京都市右京区西院上花田町21
-0007 (西大路三条西入ル南側)
電 話 075-311-0054 (代表)
FAX 075-322-0152



全 有 限 公 司 北 尾 石 材
太 合 社
URL: www.good-stone.com
大原店/八潮店/市原野店/京北店
TEL 075-781-9523 FAX 075-781-0510
〒608-8225 京都市左京区東大路百萬通上東側

筆・墨・硯・紙・簡易表装・短冊
色紙・中国製筆・墨・硯・紙

株式会社

松 棋 園

〒600-8075

京都市下京区柳馬場通仏光寺下ル
電 話 (075) 351-6380 (代表)
FAX (075) 361-8006

お墓の事ならなんなりと

一般建設業の許可：京都府知事 許可(般-23)第38917号



石のカウンセラー
株式会社 石 棧

都

みやこ

遠近を問わず
お伺い致します
(見積り無料)

ヨクゾ ヨイイシ
☎ (075) 491-4114 (代) FAX (075) 491-2426

京都市北区小山北玄以町24番地(上賀茂橋西詰バス停前)

心和むひととき…… JUNSEI

名物ゆどうふ

南 禅 寺

順 正

左京区南禅寺門前 TEL (075) 761-2311
FAX (075) 751-8812

清水順正おかべ家
清水寺門前……TEL (075) 541-7111
祇園円山かがり火
円山公園駐車場前…TEL (075) 541-0002

授与品・記念品・その他一式

井筒授与品店

フリーダイヤル TEL 0120-075-820
フリーダイヤル FAX 0120-075-890

〒601-8348
京都市南区吉祥院観音堂町23番地
E-Mail: izutsu5@iz2.co.jp



京表具

表具全般 古書画修復

前田秀畹堂

〒604-8121
京都市中京区柳馬場通錦小路上る
TELFAX. 075 (221) 5754

精進料理

上 幸

〒604-8503 京都市中京区大宮通り錦上ル
電話 (075) 821-3872
(075) 821-3837

文化財建造物修復・社寺建築設計施工

園 木澤工務店

代表取締役 木澤善之

本 社 京都市左京区浄土寺真如町111番地-1
TEL (075) 751-0628 (代) FAX (075) 752-9430
営業所・工場 滋賀県愛知郡愛荘町中宿173番地
TEL (0749) 42-2859 (代) FAX (0749) 42-5727

文化財修理・保存／文化財調査／絵画・墨蹟・一般表具一式
御本山御用達 古文化財保存修理研究所 (有)矢口浩悦庵

京表具 こう えつ あん
浩 悦 庵

〒602-8025 京都市上京区衣棚通丸太町上る今薬屋町 318 番地
Tel.075-254-6021/Fax.075-254-6022 <http://www.koetsuan.com>

仁和寺音舞台



没後220年

京都の

若

J a k u c h u

沖

とゆかりの寺
いのちの輝き

2020年

2月21日 金

3月8日 日

大阪高島屋

7階グランドホール

入場時間 午前10時～午後7時30分(午後8時閉場)

※最終日は午後4時30分まで(午後5時閉場)

入場料(税込) 一般1,000円(800円)

大学・高校生 800円(600円)

中学生以下無料 ※()内は前売り及び団体10名様以上の割引料金。

監修／細見良行(細見美術館館長、岡田秀之(福田美術館 学芸課長)

※当催については「障がい者手帳」を提示いただいた本人様、なごびに、

ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。

※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護の方と一緒に入場ください。

「竹虎図」■鹿苑寺蔵 ■「鯉図」■慈照寺蔵 ■「松亀図」■大光明寺蔵

「雪中雄鶏図」■仔犬に帰図 ■「鼠婚礼図」■細見美術館蔵 以上伊藤若冲筆

若冲に、
夢チューです!



Takashimaya

OSAKA

【巡回先】 日本橋高島屋S.C. 3月18日(水) 4月6日(月) / 横浜高島屋 4月22日(水) 5月11日(月)